



座間市市民協働課  
 令和6年4.22 受付  
 第 号

相互提案型協働事業実施報告書

令和6年 4月 20日

(宛先) 座間市長

団体 住 所 座間市入谷西 5-4-19(熊切方)  
 名 称 ぞま子育て応援プロジェクト!  
 代表者名 代表 高澤真奈美   
 市 担当課名 こども未来部 こども家庭課  
 所属長 課長 曾我 豊一 

次のとおり報告します。

子育てを穏やかに行うための環境づくり事業

1 事業名	<del>子育て家庭が暮らしやすい環境づくり支援事業</del>
2 事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体提案協働事業 <input type="checkbox"/> 市提案協働事業
3 選考年度	令和4年度選考 ( 令和5年度実施 )
4 報告期間	令和5年 4月 1日 から 令和6年 3月31日 まで
5 事業費	532,170 円 (うち座間市支出分 500,000 円)
6 事業概要 (事業内容等を450字以内で御記入ください。) ※詳細な報告は、別紙事業評価シートに御記入ください。	<p>妊娠出産によって家族のライフスタイルは大きく変わることを産前から知る機会を作るため、地域の子育て支援情報提供やイベントなどを開催し、産後に豊かな子育てが行える環境づくりを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法士、鍼灸師、助産師による産後の産後ケア教室</li> <li>・からだケア BOOK を作成し、母子手帳と共に配布</li> </ul> <p>産前産後のからだケアの重要性について知ってもらう</p> <p>上記の事業を達成するため、以下もサポート事業として行いました</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページによる子育て情報の発信</li> <li>・産前から参加できるイベントの開催</li> </ul> <p>特に産後からだケア教室については当団体からの情報から参加する方もおり、子育て情報の集約したホームページ作りは今後も必要と考えられました。</p>
7 添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業詳細報告書 <input type="checkbox"/> 事業記録写真 <input checked="" type="checkbox"/> チラシなどの広報資料 <input checked="" type="checkbox"/> 作成した冊子などの資料 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 講座アンケート結果、会報誌など )

相互提案型協働事業評価シート

事業名	子育てを健やかに行うための環境づくり事業
-----	----------------------

1 協働事業の成果

協働事業により設定した事業目的が達成できたか、市民ニーズに効率的、効果的に対応できたかなど、事業の成果について評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
事業の達成度	所期の目的は、十分達成できましたか。	概ね達成できた。
	スタート時期が遅れたものの、おおむね達成できた。	
事業成果・効果	事業を実施したことによる成果・効果について、具体的に記入してください。	産後の女性を対象にした講座「産後のからだケア教室」の開催、産前産後のからだケアについて学ぶための冊子「からだケアBOOK」の作成、子育てに関するイベント「ざまKOPフェス」の開催、子育て情報サイト「ざますく」の運営など、地域の子育てに益する多数の事業に取り組むことができた。
	産後からだケア教室はおおむね満席でした。参加者アンケートより  またからだケア冊子のは座間市版に作成しなおし、より知りたい情報をお伝えできる形になったと考えられます。  情報発信、イベント開催では地域で子育てしやすい環境を作るべく、情報の発信と学べる・楽しめる・つながる場所を作ることができました。	

2 協働事業における取組

事業プロセスにおいて、計画段階から完了まで良好なパートナーシップが発揮されたかについて評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
目的・目標の共有	十分な協議や調整により、事業目的や課題に対する共通の認識を持つことができましたか。	必要に応じ連携を図ることができた。
	出来たと考えています。	

事業の進行管理	進捗状況について情報交換を行うとともに、必要に応じてスケジュール等の見直しを行うことができましたか。	
	出来たと考えています。	必要な情報交換を行い、スケジュール等の見直しをすることができた。
対 等 な 関 係	協働の相手として、対等な立場で協議することができましたか。	
	出来たと考えています。	互いに対等な立場で話し合うことができた。
相 互 理 解	相手の立場や組織の特性の違いなどを理解し、互いに補える関係が築けましたか。	
	出来たと考えています。	市民目線での有意義な提案を多数していただき、協働の強みを生かすことができた。

### 3 協働事業における役割分担

役割分担は適正であったか、役割を果すことができたか、相乗効果を発揮することができたかなどについて評価します。

役割分担の内容	役割分担の内容を具体的に記入してください。	
	<p>(団体の役割)</p> <p>1) 「妊娠中・産後ママのからだケアBOOK」の作成、印刷</p> <p>2) 「産後からだケア教室」の企画、運営、広報、アンケート収集、Women s life care との連携</p> <p>3) ホームページ、SNS での子育て情報の発信</p> <p>4) 12 月子育てイベントの企画、運営、広報、各講師との連携</p>	<p>(市の役割)</p> <p>それぞれの立場で必要な業務を行いそれぞれの強みを生かすことができた。</p>

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
適正さ	役割分担は適正なものでしたか。	
	作業量は多かったものの、適正であったと考えます。	適正だった。
実施結果	設定した役割分担を果すことができましたか。	
	果たすことができたと考えます。	果たすことができた。
協働による効果	それぞれが単独で実施する以上の成果を上げることができましたか。	
	出来たと考えます。 特に広報、会場の予約など当団体が行えない部分を、補っていただけたと考えます。 アドバイスなども助かりました。	自由な発想で市単独では行い難い分野で事業を行っていただいたため、単独で実施した以上の成果が出たと考えている。

#### 4 今後の具体的な展開

事業の波及効果	今後、実施事業をどの様な形で展開していくことが望ましいと思いますか。	
	<p>(団体の考え)</p> <p>産前からのからだケア情報の啓蒙は重要と考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業で作成した冊子は今後も母子手帳と配布すること</li> <li>・産（前）後からだケア教室の継続した運営</li> </ul> <p>上記は今後も継続していく必要があると考えます。</p>	<p>(市の考え)</p> <p>引き続き同様の形で事業を進めていきたい。</p>